(1) AAO申請を始める前に

- Q1. 志望研究科や志望教員はどうやって探したらいいですか?
- Q2. どの先生に申請すべきか教えてもらうことはできますか?
- Q3. AAO申請前に志望教員と連絡を取る必要がありますか?
- Q4. 一度に複数の志望教員または研究科(所)へ申請することは可能ですか?
- Q5. 外国出身者が日本の大学を卒業した場合も AAO申請は必要ですか?
- Q6. 京都大学に研究生として在籍しています。正規生へ出願するにあたりAAO申請は必要ですか?
- Q7. AAO申請に締め切りはありますか?
- Q8. 必要書類が全て揃っていませんが、AAO申請を進めてもいいですか?

(2) AAO申請作成にあたって

- Q9. AAO申請の登録メールが届きません。どうすれば良いでしょうか?
- Q10. 推薦状は誰に書いてもらえば良いですか?
- Q11. 推薦者が直接AAOに推薦状を送っても良いですか?
- Q12. Statement of Purpose (Research plan) にフォーマットの指定や字数制限はありますか?
- Q13. 「研究生」とは何ですか?
- Q14. 証明書類をコピーすると「複写(COPY)」や「無効(VOID)」などの文字が出てしまうのですが、その まま提出しても良いですか?
- Q15. 交換留学や日本語学校、日本の大学(研究生)での在籍歴も学歴に記載する必要がありますか?
- Q16. 語学能力の証明書は必要ですか?
- Q17. 職歴にアルバイトやインターンシップの経歴も記載する必要がありますか?
- O18. 申請書をAAOに送った後に資料の追加や申請書の修正はできますか?

(3) 結果通知後

- Q19. コンタクト否の理由を教えてもらえますか?
- Q20. 志望教員よりコンタクト否の通知を受け取った場合、他の先生へ再申請はできますか?
- Q21. コンタクト可の結果を受け、先生へ連絡しましたが返信がありません。どうすれば良いでしょうか?
- Q22. 研究科等への出願前に志望教員の内諾は必要ですか?
- Q23. 志望教員の内諾を得た後の手続きはどうすればよいですか?
- Q24. AAO申請を完了後、希望入学課程や入学時期を変更したい場合は再度AAOに申請する必要はありますか?

(1) AAO申請を始める前に

Q1. 志望研究科や志望教員はどうやって探したらいいですか?

京都大学には18の研究科があり、出願手続きは研究科や課程により異なります。

そのため、AAOへ申請する前にまずは志望研究科を決める必要があります。ただし、分野によっては研究科の選択肢が複数あることもあります。例えば「化学」を希望する場合、7つ(あるいはそれ以上)が候補として考えられます:工学研究科、農学研究科、理学研究科、薬学研究科、医学研究科、エネルギー科学研究科、人間・環境学研究科などです。

もし志望研究科が決定していない場合は、志望教員を探すところから始めるのも一つの方法です。志望教員を見つけたら、その所属先から志望研究科を絞り込むことができます。<u>教育研究活動データベース</u>では、研究キーワードなどから教員を検索することができます。

※検索時は、様々な視点からキーワードを選んで調べてみてください。

キーワードが幅広かったり、極端に限られたものだと、適切に検索できないことがあります。



志望教員が見つかったら、その教員の所属研究科のウェブサイトへアクセスしてください。それぞれの教員の研究内容や、研究科全体の情報などを確認できます。志望教員と志望研究科が決まったら、次は募集要項を確認してください。募集要項も研究科のウェブサイトに掲載されています。また、研究科によっては募集要項に指導教員のリストが含まれていることがあります。もし希望入学時期の募集要項が発表されていなければ、その前の募集要項などを参考にしてください。

Q2. どの先生に申請すべきか教えてもらうことはできますか?

いいえ。どの教員の専門分野が自分の研究テーマや関心に適しているかを一番よく理解できるのは、指導を受ける学生自身です。Q.1を参考にまずはご自身で探してください。また、各教員の学生の受け入れ状況は流動的ですので、受け入れを行っている教員の一覧などをAAOからお渡しすることもできません。志望教員の学生受け入れ状況などについては、申請書提出後に、AAOで可能な限り確認します。

Q3. AAO申請前に志望教員と連絡を取る必要がありますか?

いいえ。まずはAAOに申請して下さい。AAO申請を通じて志望教員からコンタクト開始可の結果通知を受け取った後に、 志望教員へ連絡を取ることができます。

Q4. 一度に複数の志望教員または研究科(所)へ申請することは可能ですか?

<u>志望教員の場合</u>: AAO申請においては1名しか選べません。 志望教員が複数いる場合はその中から最も自身の研究テーマ に合った教員を慎重に検討したうえで、選んでください。

<u>志望研究科(所)の場合</u>:同時に複数の研究科(所)に申請することはできませんので、それぞれに申請が必要になります。希望研究科(所)のウェブサイトで出願期限などを確認し、どの順番で申請すべきかご判断ください。 1つ目の申請完了後、ほかの研究科(所)にも申請を希望していることをAAOへご連絡ください。

Q5. 外国出身者が日本の大学を卒業した場合も AAO申請は必要ですか?

日本の大学<u>のみ</u>を卒業または卒業見込みの場合は原則不要です。研究科(所)により取扱いが異なる場合もありますので、ご不明な点がありましたら研究科(所)へご確認ください。

Q6. 京都大学に研究生として在籍しています。正規生へ出願するにあたりAAO 申請は必要ですか?

在籍中の研究科に申請する場合は原則不要です。ご不明な点がありましたら研究科へ直接お問い合わせください。

Q7. AAO申請に締め切りはありますか?

基本的にはありませんが、志望研究科の出願期限に間に合うよう、遅くとも 2~3ヶ月前までには申請するようにしてください。なお、研究科によっては、出願期間の前にAAO申請を終了しておく必要があります。事前に研究科ウェブサイトから募集要項等を必ずご確認のうえ、余裕を持って AAO へ申請してください。

Q8. 必要書類が全て揃っていませんが、AAO申請を進めることは可能ですか?

事情により提出できない書類がある場合は、一旦揃っている書類を添付して申請書を送信していただくことは可能です。 AAOで詳細を確認し、他に必要な書類があれば連絡します。なお、必要書類がそろっていることを確認できるまではAAO 申請を進めることはできませんのでご了承ください。

(2) AAO申請作成にあたって

Q9. AAO申請の登録メールが届きません。どうすれば良いでしょうか?

メールアドレスを登録後、2~3分以内にメールが届きますが、もし届かない場合は、以下をご確認ください。

- ①ドメイン指定受信などにしていないか、または迷惑メールに振り分けられていないか確認する。
- ②メールアドレスを間違えて登録している可能性もあるので、「新規会員登録」をやり直す。
- ③ QQ メールの場合、登録メールが届かないことがあります。他のメールアドレスをお試しください。

上記を確認しても届かない場合は、AAO (aao-ku@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) までお問い合わせください。

Q10. 推薦状は誰に書いてもらえば良いですか?

あなたの学力を評価できる方にお願いしてください。通常は、申請者を指導したことがある(指導している)大学の先生に書いてもらうことが多いです。

Q11. 推薦者が直接AAOに推薦状を送っても良いですか?

はい。下のメールアドレスへ送信してください。その際、あなたのAAO-IDとお名前をメールに記載するようお伝えください。AAO-IDは申請書を提出後にメールで通知されます。

AAO, Kyoto University: aao-ku@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

Q12. Statement of Purpose (Research plan) にフォーマットの指定や字数制限はありますか?

基本的にはありません(※)。あなたの学習実績・研究実績や研究計画(申請書の中で特に重要な部分です!)が正しく伝わるように自由に作成してください。なお、AAOでは内容に関する問い合わせは受け付けませんので、予めご了承ください。

※一部の研究科では、所定のフォーマット等がある場合があります。詳しくは<u>こちら</u>にある「AAO手続きについて」(3 ページ目)をご確認ください。

Q13. 「研究生」とは何ですか?

研究生とは、希望指導教員のもとで特定の専門分野についての研究をすることができる制度です。京都大学には、まずは研究生として入学し、正規課程(修士・博士後期課程等)に向け準備しつつ、入学試験に合格したら正規課程へ進学する留学生も多くいます。詳しい説明はこちら。

Q14. 証明書類をコピーすると「複写(COPY)」や「無効(VOID)」などの文字が出てしまうのですが、そのまま提出しても良いですか?

はい、大丈夫です。但し、公印もしくは署名等がある正式な書類に限ります。

Q15. 交換留学や日本語学校、日本の大学(研究生)での在籍歴も学歴に記載する必要がありますか?

はい、必要です。学歴に記載の上、交換留学や研究生の場合は在学証明書や修了証明書、成績表などの証明書類を添付 してください。入手できない場合は学生証のコピーなど、在籍状況を証明するものをご提出ください。

Q16. 語学能力の証明書は必要ですか?

いいえ、AAO申請の時点では必須ではありません。ただし、出願時に語学能力の証明書提出を必須としている研究科もあるので、事前に各研究科の募集要項を確認しておいてください。

Q17. 職歴にアルバイトやインターンシップの経歴も記載する必要がありますか?

いいえ、必要ありません。正社員、派遣社員、契約社員等として働いた経歴を記載してください。

Q18. 申請書をAAOに送った後に資料の追加や申請書の修正はできますか?

申請書を送信後、「AAO申請受付完了」のメールを受け取るまでは修正は可能です。なお、受付が完了し、手続きを進めている申請書については修正や追加はできません。

(3) 結果通知後

Q19. コンタクト否の理由を教えてもらえますか?

コンタクト否の理由はお伝えしておりません。ご了承願います。

※コンタクト否の理由で多く見られるのは「申請する研究テーマが志望教員の研究テーマと合っていない」というものです。まずは当該教員の研究内容をしっかり調べて選択すること、そして、なぜその教員の指導を受けたいかについて研究計画書で明確に伝えられているか、という点をしっかりと確認することをお勧めします。

Q20. 志望教員よりコンタクト否の通知を受け取った場合、他の先生へ再申請はできますか?

原則再申請はできません。ただし、既に学生がいっぱいで受け入れられなかったり、退職が近く最後まで指導をする事ができなかったりと、教員のやむを得ない事情によりコンタクト否となった場合などには再申請を許可することがあります。

Q21. コンタクト可の結果を受け、先生へ連絡しましたが返信がありません。どうすれば良いでしょうか?

先生はお忙しい方が多いので、なかなかメールに返信できないこともあり、返事が届くまでに数週間程度かかることもあります。先生からの返信がスパムボックスに入っていることもありますので、念のためそちらもご確認ください。また、メールを送信する際は、AAO申請が完了したことと、AAO-IDをお伝えください。

(例) AAO申請を通してコンタクト可の通知を受けご連絡しました(AAO-ID:xxxx)。

Q22. 研究科等への出願前に志望教員の内諾は必要ですか?

研究生(Q13参照)の場合は必要です。正規生として入学を希望される場合は、研究科により異なります。志望教員の事前内諾の要否については、まず志望研究科の募集要項を確認してください。

Q23. 志望教員の内諾を得た後の手続きはどうすれば良いですか?

研究生(Q13参照)としての入学を希望する場合は、研究科等事務室までご連絡ください。

正規生としての入学を希望する場合は、研究科のウェブサイトにある募集要項等をよく確認し、必要な手続きを進めてください。手続きについてご不明な点がありましたら、研究科事務室へお問い合わせください。

Q24. AAO申請を完了後、希望入学課程や入学時期を変更したい場合は再度AAOに申請する必要はありますか?

指導教員は変えず、希望課程や入学時期を変更する場合は再申請は不要です。変更の希望については、指導教員へお知らせください。指導教員の変更を希望する場合は、AAOへお知らせください。